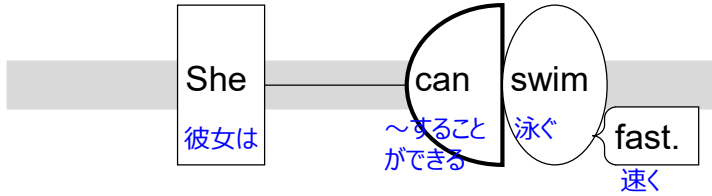


◆ She can swim fast.

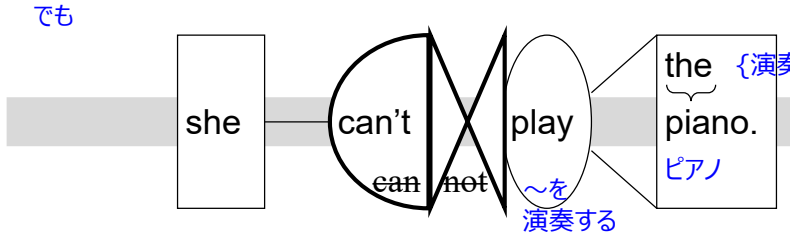
彼女は速く泳ぐことができます。



- ◆ **助動詞 can** < can + 動詞の原形 >
 - {能力・可能} 〜することができる
 - {許可} 〜してもよい
 - {依頼} 〜してくれますか {可能性} 〜することがあり得る

◆ But she can't play the piano.

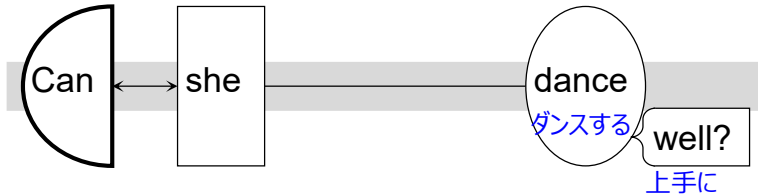
でも彼女はピアノを演奏することができません。



- ◆ **助動詞の否定文** < 助動詞の後に not を置く >
 - ※ can't : can notの短縮形 cannotと書いてもOK
 - ※ the ~ : {演奏・練習する楽器の種類をいう時} ~ the は訳さない

◆ Can she dance well?

彼女は上手にダンスをすることができますか。



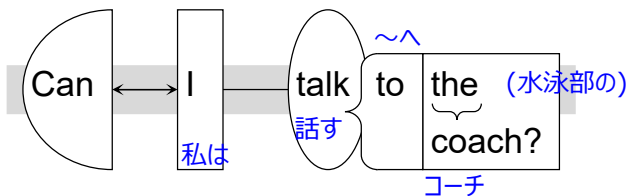
- ◆ **助動詞の疑問文** < 主語と助動詞の順序を入れ替える >

◆ Yes, she can.

はい、彼女はできます。

◆ Can I talk to the coach?

コーチと話してもよいですか。



- ※ Can I ~? : {許可を求める} してもよいですか

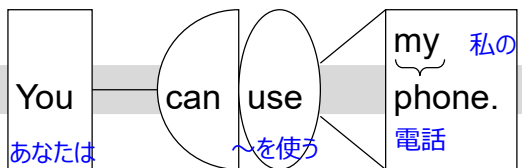
◆ Sure. No problem.

もちろんです。問題ありません。

もちろん (1つも) 問題
ない

◆ You can use my phone.

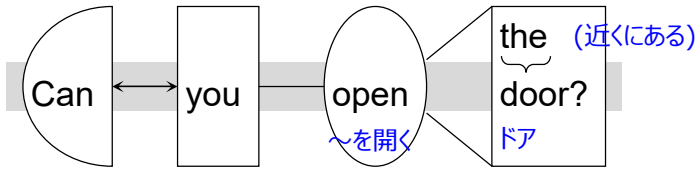
あなたは私の電話を使ってもよいです。



- ※ can : {許可} してもよい

◆ Can you open the door?

そのドアをあけてくれますか。



※ Can you ~? : {依頼} ~してくれますか

◆ Uh. All right.

ええと いいですよ

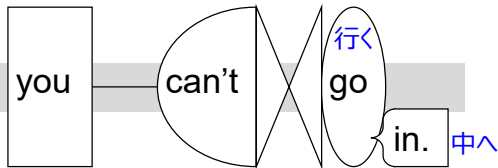
ええと。いいですよ。

※ uh : {次に言うことを考えている時に} ええと
 ※ all right : {依頼・提案に了解し} いいですよ

◆ Hey, you can't go in.

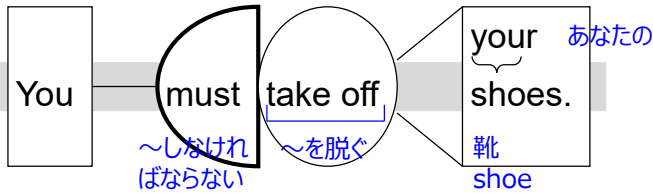
ちょっと

ちょっと、あなたは中へ入ってはいけません。



※ can't : {不許可・禁止} ~してはいけない
 ※ hey : {人の注意をひこうとする時に} ちょっと、ねえ

◆ You must take off your shoes.

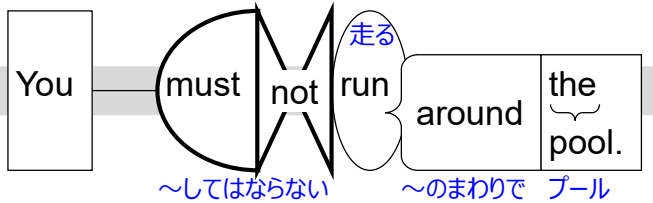


あなたは靴をぬがないといけません。

- ◆ 助動詞 **must** < must + 動詞の原形 >
 {義務*} **～しなければならない**
 * 話し手の主観、ルール・法律
 {確信} **～に違いない**

※ | take off | ~ : ~を脱ぐ
 = take ~ off → ~が代名詞の場合はこの形のみ

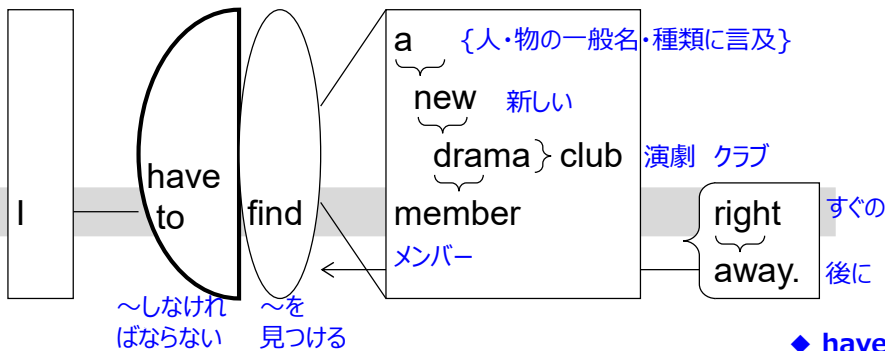
◆ You must not run around the pool.



プールのまわりで走ってはいけません。

- ◆ 助動詞 **must** の否定文 < must not + 動詞の原形 >
 {禁止} **～してはならない**
 * not は後ろの動詞を否定 (～しない) それが must(義務)
 ※ mustn't : must not の短縮形
 ※ around [] : [場所/人/物] のまわりに ; の辺り・近くに

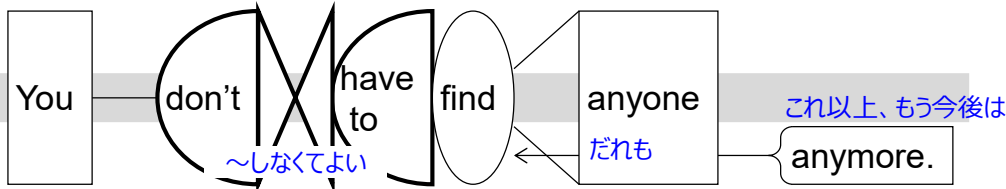
◆ I have to find a new drama club member right away.



私はすぐに新しい演劇部員を見つける必要があります。

- ◆ **have to** < have to + 動詞の原形 > /hæftu/
 {義務*} **～しなければならぬ** * 客観的な必要性
 ※ 主語が三単現なら < has to + 動詞の原形 > /hæstu/
 ※ right away : すぐに
 ※ right : 正しい you're right /
 厳密に・完全に right here,
 すぐに right after the news
 ※ away : {去る、離れている状態} 離れて go away,
 {イベントまでの期間} 後に a week away

◆ You don't have to find anyone anymore.

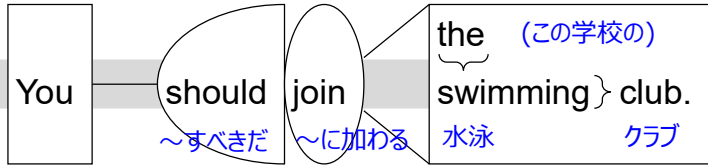


あなたはもうだれも見つける必要はありません。

- ◆ **have to** の否定文 < don't have to + 動詞の原形 >
 {不必要} **～しなくてよい**
 * not は後ろの have to ~ (義務)を否定
 ※ 主語が三単現なら < doesn't have to + 動詞の原形 >
 ※ anyone : {否定文で} だれも～ない {疑問文で} だれか
 参考) someone : {肯定文で} だれか

◆ You should join the swimming club.

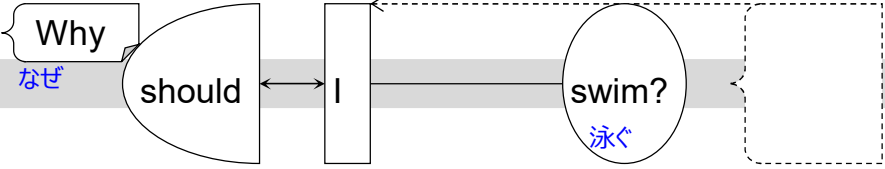
あなたは水泳部に加わるべきです。



◆ 助動詞 **should** < should + 動詞の原形 >
 {正しく望ましいこと・助言} ~すべきだ、~するのがよい
 {推量} ~のはずだ

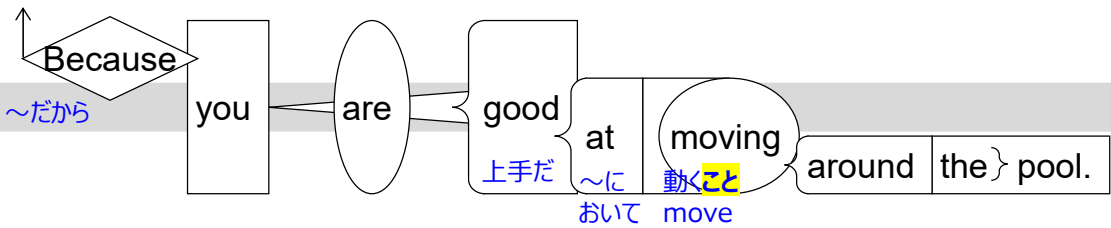
◆ Why should I swim?

なぜ私は泳ぐべきなのですか。



◆ Because you are good at moving around the pool.

あなたはプールのまわりで動くのが上手だからです。

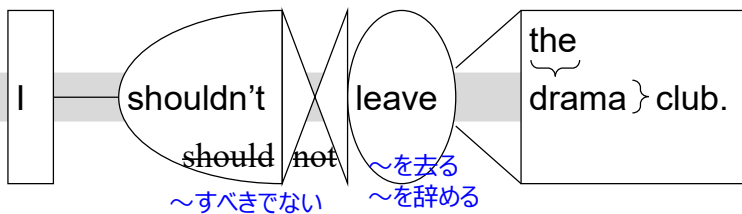


※ because ~ : {理由を表す} ~だから {接続}編参照
 ※ at [] : [評価対象の活動・テーマ] において
 good at dancing:ダンスが上手い
 ※ moving : "...ing" で「...すること」の意味に {動名詞}編参照

◆ Sorry. I shouldn't leave the drama club.

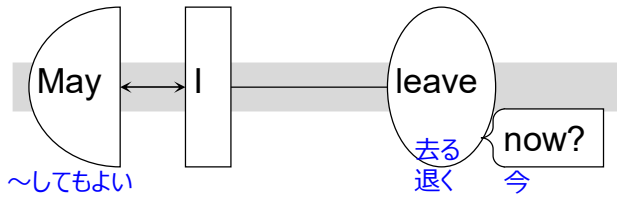
すみません

すみません。私は演劇部を去るべきではありません。



※ sorry : {提案を断る・同意しない時など} すみません ;
 {他人に悪いことをしてしまった後悔を表現して}
 すまないと思って ;
 {起きた不幸への同情、悲しみを表現して}
 気の毒で、残念に思って

◆ May I leave now?



私は今、失礼してもよいですか。

◆ 助動詞 **may** < may + 動詞の原形>

{許可} ~してもよい

{推量} ~かもしれない

※ May I ~?

{ていねいに許可を求める} ~してもよいですか

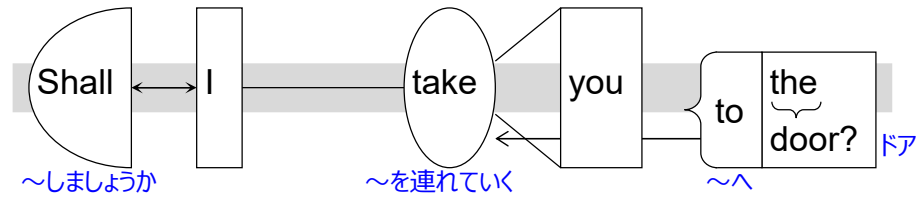
Can I ~? よりもていねい

◆ Yes, you may.

はい、よろしいです。

◆ Shall I take you to the door?

あなたをドアまでお送りしましょうか。



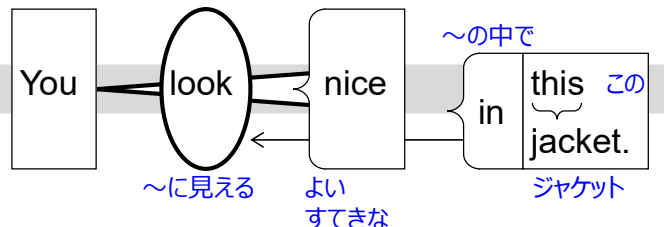
◆ 助動詞 **shall** < shall + 動詞の原形>

{Shall I/we ~? で申し出/提案} ~しましょうか/しませんか

◆ Thank you.

ありがとうございます。

◆ You look nice in this jacket.

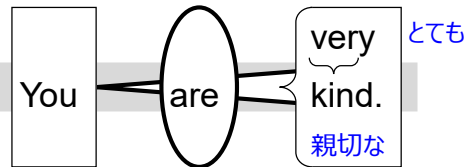


あなたはこのジャケットを着てすてきに見えます。

- ◆ 補語をとる動詞(SVC文型) <主語 + 動詞 + 補語>
「主語 = 補語」
- ※ 動詞は be動詞か、look/sound などの一般動詞
- ※ 主語に応じた動詞の形や疑問文などの作り方は be動詞/一般動詞編の通り

- ◆ < look + 形容詞 > 「～に見える」
- ※ in [] : {状態} [服など] を着用して

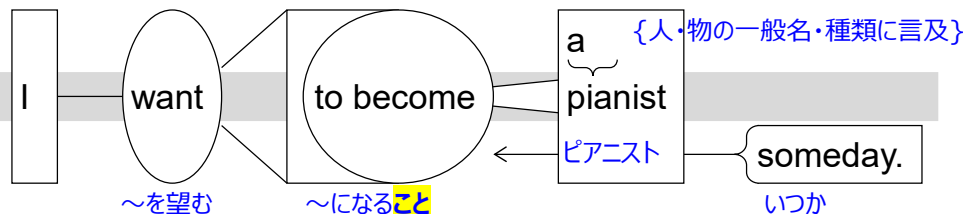
◆ Thank you. You are very kind.



ありがとうございます。あなたはとても親切です。

- ◆ < be動詞 + 名詞/形容詞 > 「～である」

◆ I want to become a pianist someday.

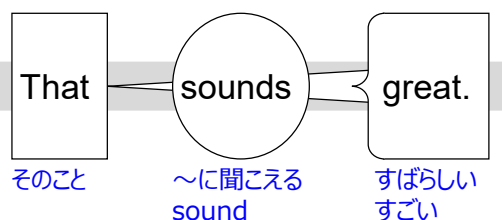


私はいつかピアニストになりたいです。

- ◆ < become + 名詞/形容詞 > 「～になる」

- ※ want to become : ～になりたい ①か②で理解
- ① < want to + 動詞の原形 > 「～したい」
wanna : {くだけた会話などで} want to の短縮形
- ② to become(になること) それをwant(望む)
- ※ 不定詞 < to + 動詞の原形 > 「～すること」

◆ That sounds great.



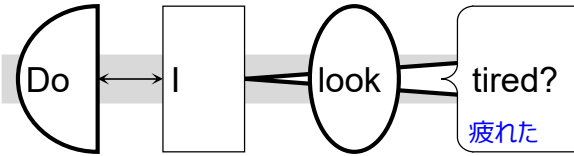
それはすばらしく聞こえます。→ それはすばらしいですね。

- ※ that : {既に言及された人、物、考えなどを指して} それ ; {自分から遠くにいる人、物を指して} あちら、あれ

- ◆ < sound + 形容詞 > 「～に聞こえる」
- ※ look/sound など一般動詞で、主語が三人称単数なら <動詞に"s"か"es"をつける>

◆ Do I look tired?

私は疲れて見えますか。



※ look/sound など一般動詞の疑問文
 < do/does を主語の前に置き動詞は原形 >

◆ Well, yes, you do.

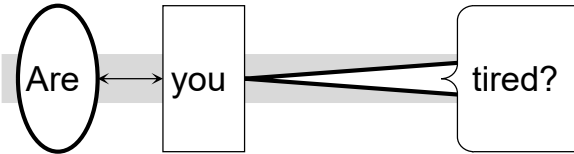
ええと、はい、あなたはそう見えます。

ええと

※ well : {間をおく時に} そうですね、ええと ;
 {言うことを強調する時に} さて

◆ Are you tired?

あなたは疲れていますか。

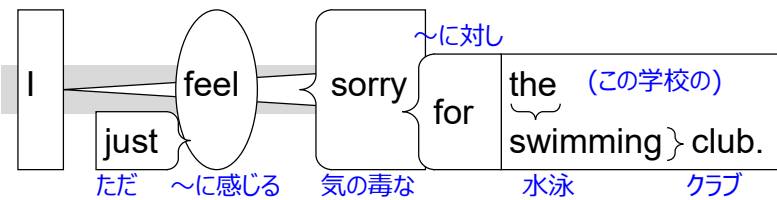


◆ No, I'm not.

いいえ、私は疲れていません。

◆ I just feel sorry for the swimming club.

私はただ水泳部が気の毒だと感じているだけです。



◆ < feel + 形容詞 > 「～を感じる」

※ sorry : {他人に悪いことをしてしまった後悔を表現して}
 すまないと思って ;
 {起きた不幸への同情、悲しみを表現して}
 気の毒で、残念に思って

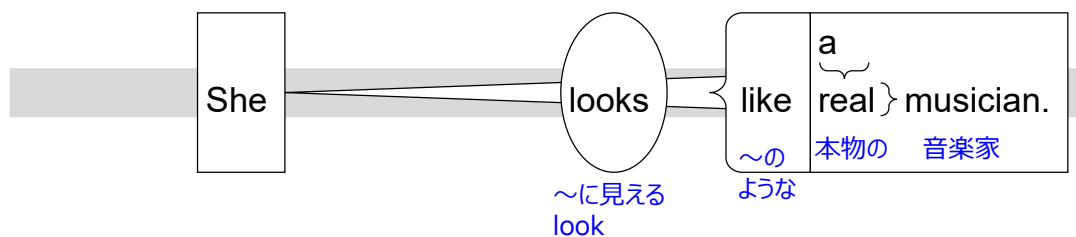
※ be/feel sorry for ~(人) : {～に悪いことが起きて}

～を気の毒に思う、に同情する

※ for [] : [(主張などが)向けられた対象] に対して、にとって
 ☆ 方向 ～のため

◆ She looks like a real musician.

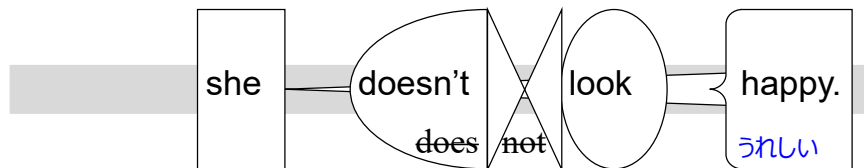
彼女は本物の音楽家のように見えます。



- ◆ < look + like + 名詞 > 「名詞のように見える」
sound, feel などでも同様に使える
- ※ like [] : [人・物・事] のような

◆ But she doesn't look happy.

でも彼女はうれしそうに見えません。



◆ Does she feel sorry for the swimming club?

彼女は水泳部をかわいそうに感じているのでしょうか。

